

2026年3月期 第1四半期決算説明資料



黒田グループ株式会社

2025年8月8日

1. 2026年3月期 第1四半期決算概要

- 1-1 2026年3月期 第1四半期決算実績（IFRS）
- 1-2 対前年同期 営業利益増減要因
- 1-3 連結財政状態 / 連結キャッシュ・フロー
- 1-4 【セグメント別 業績】 製造事業
- 1-5 【セグメント別 業績】 商社事業

2. 2026年3月期 業績予想

- 2-1 2026年3月期 業績予想
- 2-2 セグメント別 業績予想

1. 2026年3月期 第1四半期決算概要

1-1 2026年3月期 第1四半期決算実績（IFRS）

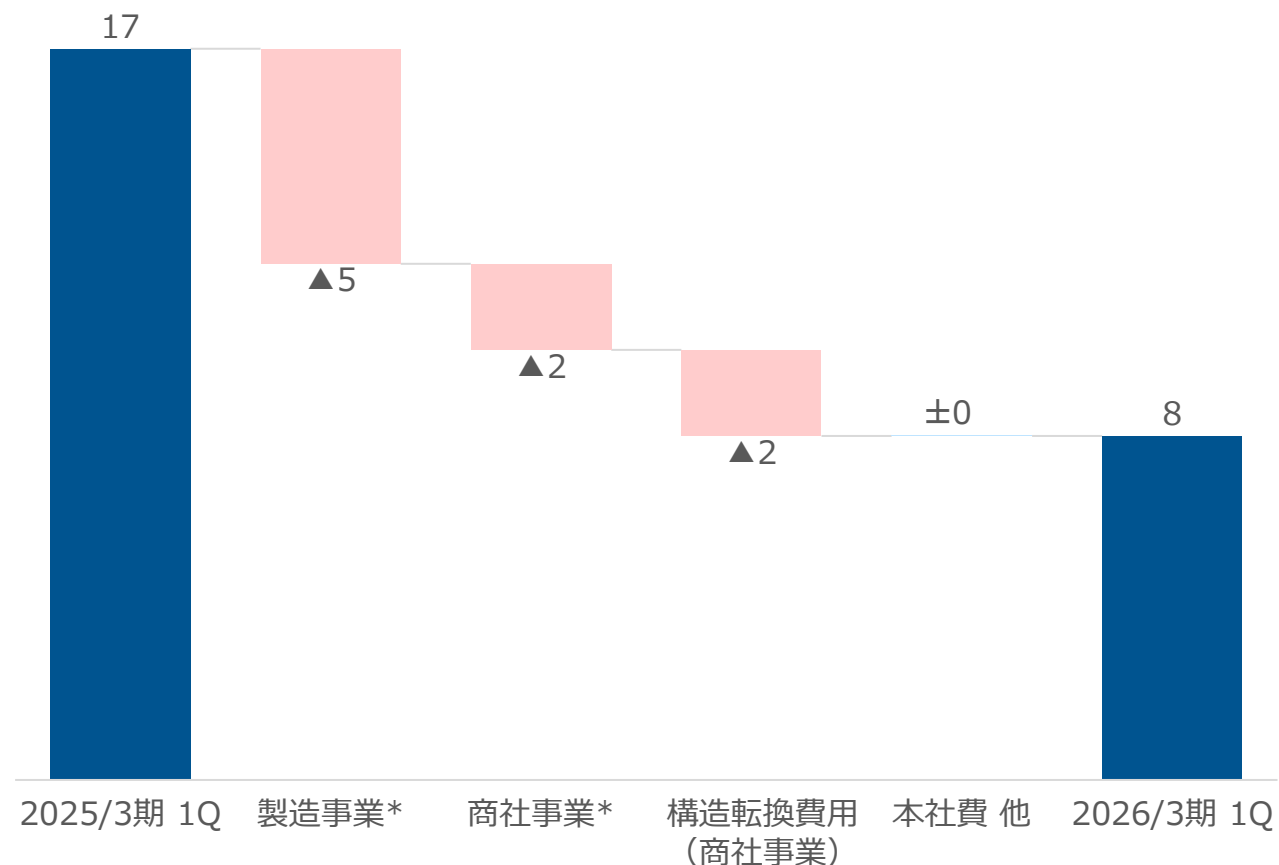
単位：億円	2025/3期 1Q	2026/3期 1Q	前年度比
売上収益	299	291	▲2.7%
営業利益 (%)	17 (5.7%)	8 (2.9%)	▲49.9% (▲2.8pp)
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	11	1	▲89.4%
自己資本比率	40.1% (2025/3期末)	38.1%	▲2.0pp
フリーキャッシュフロー	12	14	+22.4%

- HDD事業での一部顧客向けフィルター販売終了、商社事業での構造転換費用計上により前年同期比減収減益
- 通期の業績見通しに対しては概ね想定通りに進捗

1-2 対前年同期 営業利益増減要因

営業利益変動要因

(億円)



*一過性の要因を除く

概況

- 前年同期に比べ、各事業で想定していた諸要因により約9億円の減益。当四半期での米通商政策による足元業績への主立った影響はない。

(製造事業)

HDD部品事業における一部顧客向けへのフィルターの販売終了や、液晶生産材の販売減少により約5億円の減益。

(商社事業)

事業は概ね堅調に推移。但し為替影響により約2億円の減益。また、一過性の構造転換費用の計上により約2億円の減益。

(共通)

本社費用は前年同期並み。

1-3 連結財政状態 / 連結キャッシュ・フロー

連結財政状態

資産

負債・純資産

(億円)

総資産 : 958

総資産 : 936

現金及び預金
155

139

売上債権
288

271

棚卸資産
102
その他
流動資産 17

102

20

固定資産
396

404

仕入債務
210

213

有利子負債
291

292

その他 負債 60

63

親会社所有者
帰属持分
384

356

非支配持分 12

12

2025/3期 4Q

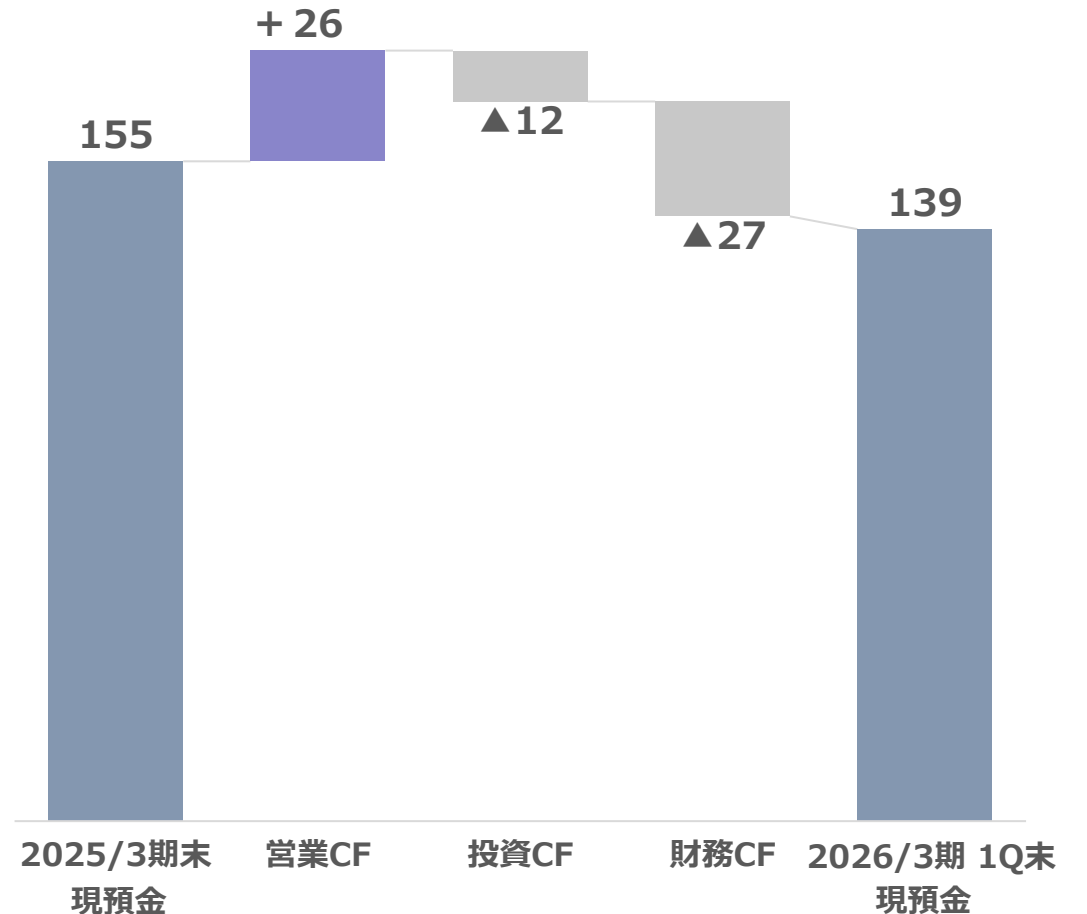
2026/3期 1Q

2025/3期 4Q

2026/3期 1Q

連結キャッシュ・フロー

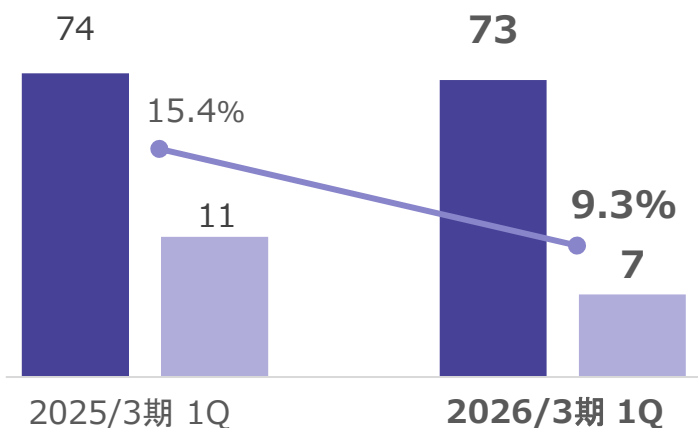
(億円)



1-4 【セグメント別 業績】 製造事業

業績推移

■ 売上収益 ■ 営業利益*1 ● 営業利益率 (億円)



調整後 *2	2025/3期 1Q	2026/3期 1Q
営業利益 (%)	11 (15.4%)	7 (9.3%)

*1: グループ共通損益は含まず

*2: 営業利益から一過性の要因を控除し算出

事業別概況

液晶生産材

- 配向膜印刷版の販売は中国向けは堅調であった一方台湾向けは減収。HDD用を含む各種自動化設備の売上は前年同期並み。
- 事業全体では配向膜印刷版の減収や、中国現地体制強化のための先行費用の影響により、前年同期比で減益。

電設資材

- 現場施工の人員不足が顕在化しているものの、電設業界の需要は底堅く、増加コストの価格転嫁による値上げも反映し、各種資材の売上は前年同期並み。
- 天理の新本社への移管に伴う諸費用の影響等により前年同期比で減益。

HDD部品

- データセンター用HDDの生産台数増加を背景に、シール・ラベルは販売増。但し一部顧客へのフィルター販売終了の影響もあり事業全体では前年同期比で減収減益。

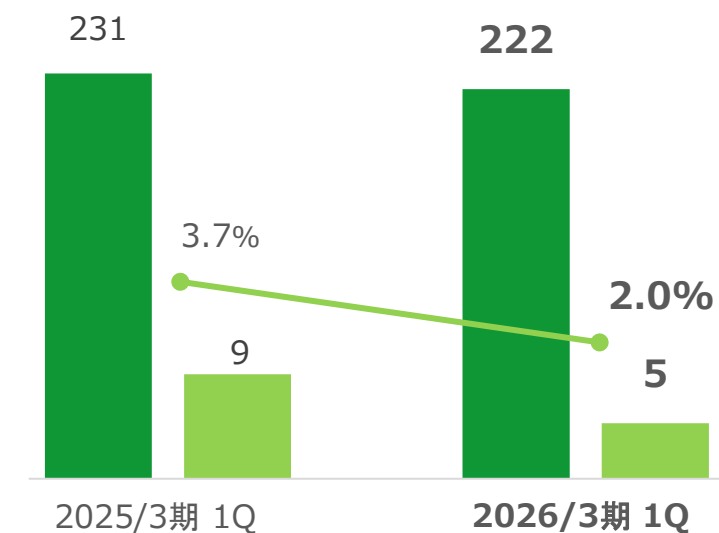
その他

- 設計受託事業は堅調、アルミダイカスト事業は大きく好調であり、前年同期比で増収増益。

1-5 【セグメント別 業績】 商社事業

業績推移

■ 売上収益 ■ 営業利益*1 ● 営業利益率 (億円)



調整後 *2	2025/3期 1Q	2026/3期 1Q
営業利益 (%)	9 (3.7%)	7 (3.0%)

*1: グループ共通損益は含まず

*2: 営業利益から一過性の要因を控除し算出

事業別概況

車載

- 日系自動車メーカーの中国市場での苦戦の影響はあるものの、プリント基板を含む電子部品を中心に販売は堅調。
- 現時点では米国の通商政策や、中国のレアアース輸出管理強化による大きな影響なし。
- 対前年同期との為替レート差により約2億円の減益。

国内/海外
地域

- 空調、OA機器及び一部のFA機器関連向けの高付加価値部材の売上は増加した一方、中国の景気減速に伴う中国内での各種部材や、国内におけるアミューズメント用の中小型液晶部材及びEV関連部材の売上は低調に推移。一過性の要因を除いた損益は前年同期並み。
- 中国子会社での構造転換に伴う一過性の費用を約2億円計上。

2. 2026年3月期 業績予想

2-1 2026年3月期 業績予想

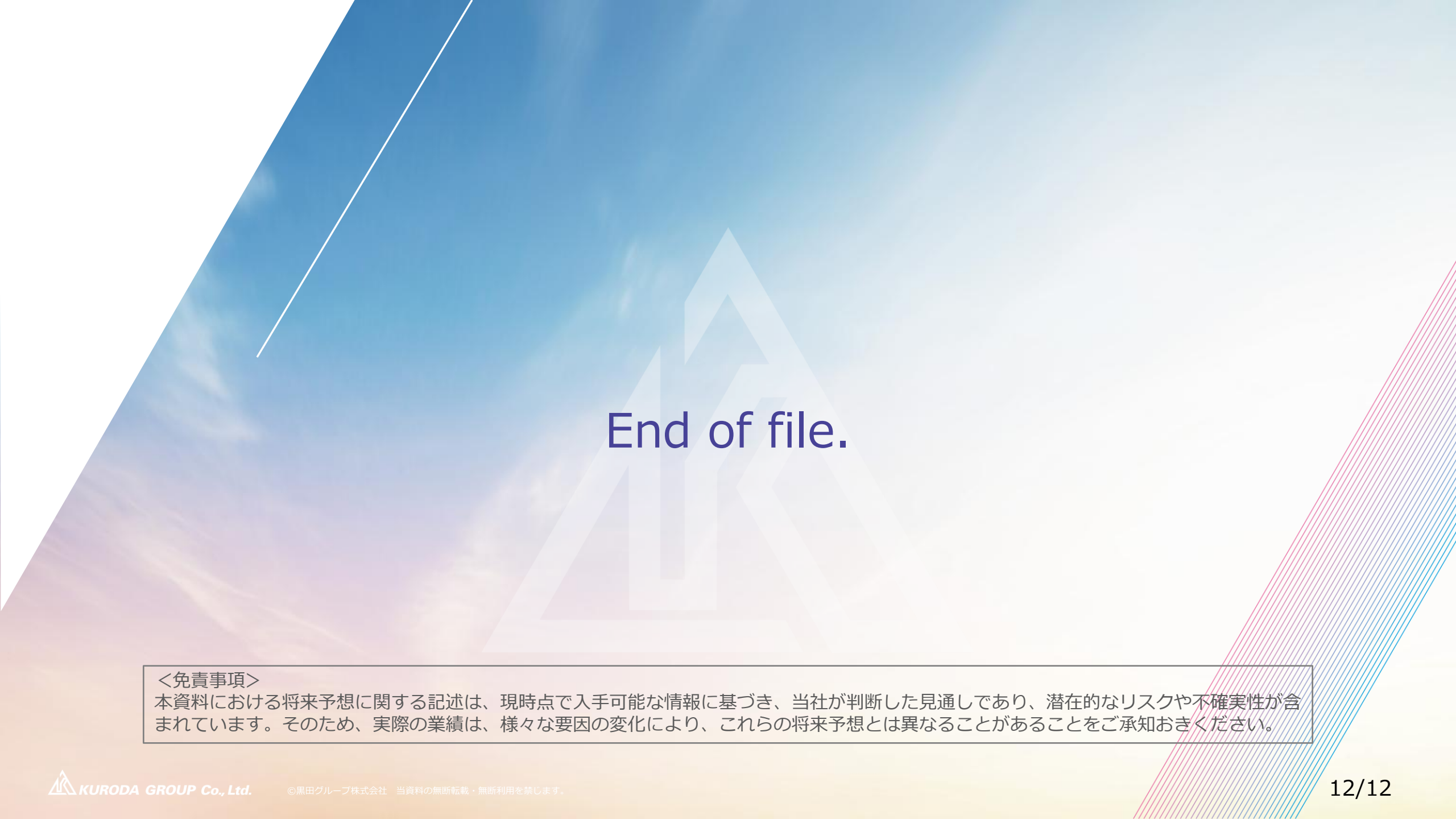
今期業績および配当金の予想は前回（2025年5月15日）
発表時から変更はございません。

単位：億円		2025/3期 実績	2026/3期 予想	前年度比
売上収益		1,213	1,210	▲0.3%
営業利益 (%)		59 (4.9%)	67 (5.5%)	+13.0% (+0.6pp)
親会社の所有者に帰属する 当期利益		39	40	+0.2%
自己資本比率		40.1%	40.1%	±0.0pp
ROE		10.8%	10.4%	▲0.4pp
ROIC		6.9%	7.6%	+0.7pp
一株当たり 配当金	中間期	-	30円	+1円
	期末	60円	31円	(年間合計)

2-2 セグメント別 業績予想

今期のセグメント別業績予想は前回（2025年5月15日）
発表時から変更はございません。

単位：億円	売上収益			営業利益 (%)		
	2025/3期 実績	2026/3期 予想	前年度比	2025/3期 実績	2026/3期 予想	前年度比
製造事業	304	316	+3.8%	41 (13.4%)	53 (16.8%)	+29.7% (+3.4pp)
商社事業	929	932	+0.3%	33 (3.5%)	25 (2.7%)	▲23.6% (▲0.8pp)
調整	▲20	▲ 38	+88.2%	▲14	▲ 11	▲23.1%
合計	1,213	1,210	+0.3%	59	67	+13.0%



End of file.

<免責事項>

本資料における将来予想に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、様々な要因の変化により、これらの将来予想とは異なることがあることをご承知おきください。